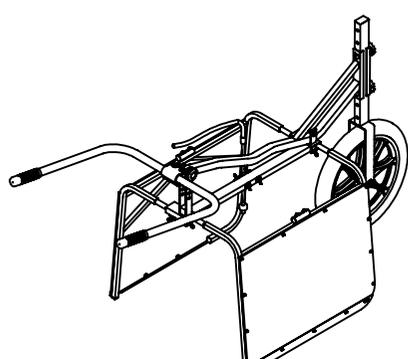
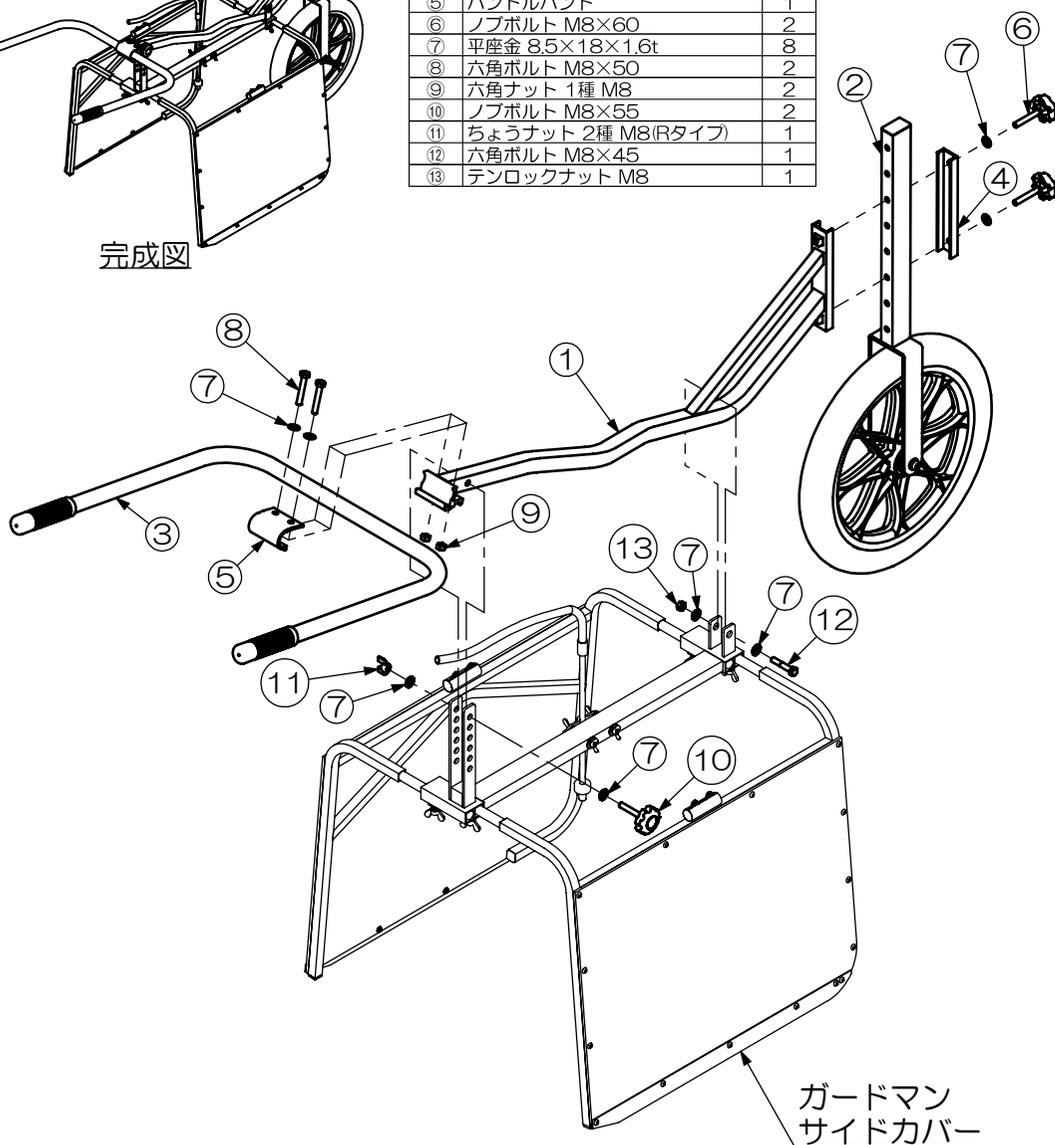


# ガードマン用車輪付きハンドル DG-HT1 ■取扱説明書■



完成図

番号	部品名称	個数
①	ハンドルフレーム	1
②	タイヤフレーム	1
③	ハンドル	1
④	タイヤフレームホルダー	1
⑤	ハンドルバンド	1
⑥	ノブボルト M8×60	2
⑦	平座金 8.5×18×1.6t	8
⑧	六角ボルト M8×50	2
⑨	六角ナット 1種 M8	2
⑩	ノブボルト M8×55	2
⑪	ちょうナット 2種 M8(Rタイプ)	1
⑫	六角ボルト M8×45	1
⑬	テンロックナット M8	1



ガードマン  
サイドカバー

## ◆使用上の注意事項◆

- 本製品はガードマン用車輪付きハンドルです。ガードマンの取扱説明書もよく読み、理解したうえでご使用ください。
- ご使用前に各部の点検をし、ボルトのゆるみ、破損、変形がないことを確認してください。異常を放置したまま使用すると、事故や本製品の破損原因となります。

## ◆組立方法◆

- ①ハンドルフレームに②タイヤフレームを④タイヤフレームホルダーを使用して、ご使用になる高さに合わせて⑥ノブボルト、⑦平座金で取り付けます。
- ③ハンドルを⑤ハンドルバンドで挟み込むように①ハンドルフレームに⑧六角ボルト、⑦平座金、⑨六角ナットで取り付けます。
- ガードマン本体のハンドルを取り外し、①ハンドルフレームの穴にガードマン本体のハンドルを固定していたボルト類(⑩、⑦、⑪)を使用して組付けます。
- ガードマン本体で使用していたボルト類(⑫、⑦、⑬)を①ハンドルフレームに通して締め付けます。
- ガードマンのサイドカバーには前後があります。進行方向側にサイドカバーパイプの丸み部分が向くように取付を行ってください。

## ◆調整方法◆

- タイヤの高さを調整するためには、⑥ノブボルトを外して、②タイヤフレームの取付穴位置を変えることで上下に調整ができます。
- ハンドルの角度を調整するためには、⑧六角ボルトを緩めて③ハンドルを動かすことで調整ができます。

## ◆保管上の注意事項◆

- ご使用後は濡れタオル等で汚れをきれいにふき取ってください。汚れが激しいときは水洗いをした後、乾いた布でよく拭いて水分を残さないようにします。
- 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い場所に保管してください。高温多湿は腐食の原因となります。